



学校教育目標 主体的に考えて行動するー自律・創造・尊重ー

# 加古中 TIMES

笑顔あふれる学校 KAKOGAWA

Knowledge(知識・経験からの情報)  
Action(行動・活動)  
Kindness(親切・思いやり)  
Open-minded(広い心・偏見のなさ)  
Growth(成長・発展)  
Appreciation(感謝・正しい評価)  
Wellness(心身の健康・生活のバランス)  
Answer(答えを見出す)

## 本物の音楽と生物に触れ、最高の学習を～海の生命と音のハーモニー～



6月3日(水)に、1年生は5月の野外活動に続き校外学習に出かけてきました。

メニューは、新しく生まれ変わった「神戸須磨シーワールド」の訪問と、兵庫県立芸術文化センターでの「わくわくオーケストラ教室」です。今回の行事の目的は、単に知識を深めるだけでなく、集団行動を通

して、クラスや学年の仲間と響き合うように、相互理解を深めることでした。

午前中に訪れた須磨シーワールドでは、大迫力のシャチやイルカのパフォーマンスに、生徒たちは目を輝かせていました。ダイナミックな命の輝きに触れ、歓声をあげる姿がとても印象的でした。集団としては、班行動のルールをしっかりと守り、はぐれる仲間がいないよう声を掛け合いながら、お互いを思いやって行動する姿が随所に見られました。公共の場でのマナーを意識し、一般の観光客の方々に道を譲る姿には、中学生としての自覚と頼もしさを感じました。

午後からは、西宮市に移動し「わくわくオーケストラ教室」へと向かいました。本格的なコンサートホールに足を踏み入れた生徒たちは、その厳かな雰囲気に対し少し緊張した様子でしたが、演奏が始まると一気にその世界観に引き込まれていきました。教科書でしか見たことがなかった楽器が目の前で美しい音色を奏で、ホール全体が一体となって響き合う迫力は、生徒たちの感性を大いに刺激したに違いありません。本物の芸術に触れ、静かに耳を傾ける生徒たちの真剣な眼差しからは、豊かな心が育まれていることが伝わってきました。

オーケストラは、異なる楽器がそれぞれの役割を果たすことで、素晴らしい交響曲を創り出します。これは、私たちの中学校生活にもまったく同じことが言えます。一人ひとりの個性(音色)が集まり、お互いを尊重し、調和(ハーモニー)させることで、最高のクラス、最高の学年が作られていくのです。

今回の校外学習で、1年生は素晴らしい「協調性」と「きらめく感性」を見せてくれました。この経験は、これからの学校生活の大きな土台となるはずです。今回の学びを糧とし、1年生がさらに大きく成長できるよう、学校全体でサポートしてまいります。今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。



兵庫県立芸術文化センター